

安全報告書

(2021年)



六甲山観光株式会社
(バス事業)

1. 利用者みなさまへ

当社バス事業に対し、日頃のご愛顧とご理解を賜り、誠にありがとうございます。

当社は、経営理念に安全第一を掲げ、法令を遵守するとともに、経営トップをはじめとした全役職員が、安全で安心・快適な交通サービスを提供し、お客様にご満足いただけるように努めております。

本報告書は、運輸安全マネジメント及び道路運送法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに、ご利用のみなさまに広くご理解いただくため、2020年度に実施した安全対策を公表するものです。

みなさまからの声を輸送の安全に役立てたいと思いますので、本報告書に対し積極的なご意見をいただければ幸いです。

六甲山観光（株） 代表取締役社長 宮西 幸治

2. 安全方針と安全目標

(1) 安全方針

当社は、経営理念に安全第一を掲げています。また、「安全方針」を次のように定め、社長以下、全役職員に周知・徹底しております。

- ① 安全確保の最優先が鉄道事業者（バス事業者）の使命であることを深く認識し、社長及び役員・社員一同、一致協力して事故の防止に努め、安全確保に最善の努力を尽くす。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守するとともに、運行に関する規程をよく理解し、厳正且つ忠実に職務を遂行する。
- ③ 職務遂行にあたり、必要な確認を励行し、憶測による取扱いをしてはならない。また、運行の取扱いに習熟するように努め、その取扱いに疑いのあるときは、最も安全と思われる取扱いを行う。
- ④ 職務遂行にあたっては、関係者との連絡・報告を緊密にして、打合せを正確に行い、お互いに協力する。
- ⑤ 安全管理体制を適切に維持するために、常に問題意識を持ち、輸送の安全に係わる業務上の改善を図る。



(職場での掲示)

(2)安全目標

2020年度 安全目標

『 責任事故・重大インシデント「0」の継続 』

『 安全意識の向上、指差喚呼の徹底 』

【安全目標の達成結果】

- ・「責任事故・重大インシデント「0」の継続」は、昨年度、目標達成し、今現在も継続中です。
- ・安全方針にもあるように「安全確保の最優先がバス事業者の使命であること」を深く認識し「安全意識の向上、指差喚呼の徹底」に努め、安全運行を行っております。

3. 事故等の発生状況と行政処分、その再発防止措置

(1)バス運転事故

2020年度におきましては、法律で定められた自動車事故報告規則に係るバス運転事故は発生しておりません。

しかしながら、8月29日(土)に六甲ケーブル山上駅発(六甲有馬ロープウェー山頂駅方面):14時55分発の便において、上り左カーブの側道を走行していた自転車を避ける際に車両が膨らみ、前方より下ってきた自家用自動車と接触するという事故(物損事故)を惹起いたしました。幸いにもバス車内のお客様(5名)、自家用自動車の乗員(3名)及びバス運転士に怪我人は発生しておりませんが、対策として運転士全員に対し、見通しの利かない道路を走行する際は、対向車が車線をまたぐなどの不測の事態を考え、特段の注意を払って、前路注視と注意運転を実行するよう周知徹底しました(物損事故直後の運行対応:バスに乗車していたお客様には、代車へ乗り換えていただき遅延(輸送障害)は発生しておりません)。

また、乗合自動車で全国的に最も発生件数の多い車内転倒事故防止については、車内マイク放送で発進予告放送を徹底して行うと共に、スムーズな坂道発進の運転を指導し、利用者みなさまが安全、且つ快適にご利用いただけるよう努めております。

万が一、重大事故が発生した場合は、「非常事態対策規則」により、社長を本部長とする「事故対策本部」を設置し、特に警察・消防・道路関係先との連絡を密にし、事故の対応・処理を迅速・適切に行います。また、その際、利用者みなさまに多大なご迷惑をおかけしないよう心掛けて参ります。

(2)行政指導等

2020年度におきましては、国土交通省からの指導等はございません。

(3)地震や暴風雨、豪雪などによる輸送障害

2020年度におきましては、7月14日(火)に大雨(避難指示発令中)が発生しましたので、下記の通り運休をいたしました。

【六甲山上バス】

六甲ケーブル山上駅発(六甲有馬ロープウェー山頂駅方面):11時20分発、11時40分発の2往復運転を運休いたしました。

【摩耶スカイシャトルバス】

六甲ケーブル山上駅発(摩耶ロープウェイ山上駅方面):11時35分発、(六甲山牧場折返し):12時05分発の2往復運転を運休いたしました。

※(旧)六甲山ホテルバス停付近(牧場行き方面)で土砂崩れが発生しました。

(4) 車両故障・事故等による輸送障害

車両故障、事故等に起因する輸送障害は発生しておりません。

(5) インシデント(事故の兆候)

2020年度におきましては、国土交通省への報告事象はございません。

(6) 新型コロナウイルス感染症拡大の防止処置

1. 緊急事態宣言期間(2020年4月7日(火)から5月25日(月)まで)の対応

【六甲山上バス】

《緊急事態宣言ダイヤ》六甲山上駅始発(六甲有馬ロープウェー山頂駅方面):8時15分発より1時間に1本の運転ダイヤで終発:17時15分(計10往復運転)の減便対応を行いました。

期間:4月8日(水)から5月1日(金)、5月7日(木)から5月29日(金)まで

※ ゴールデンウィーク期間中の5月2日(火)から5月6日(水)は、全便を運休いたしました。

【六甲摩耶スカイシャトルバス】

期間:4月8日(水)から5月31日(日)まで、全便を運休いたしました。

2. 緊急事態宣言期間(2021年1月13日(水)から2月28日(日)まで)の対応

【六甲山上バス】

平日は通常営業、土休日は最終便 六甲山上駅発(ガーデンテラス方面行き):20時35分発を前倒し【(冬)期間限定ダイヤ】で運行いたしました。

期間:1月14日(木)から3月7日(日)まで

【六甲摩耶スカイシャトルバス】

通常運行いたしました。

3. 山上駅構内に手指消毒液を設置し、バス乗車の際にマスク着用及び手指消毒依頼の案内放送及び掲示物等で告知を行いました。《継続中》

4. 安心してバスをご利用いただくために2021年2月5日(金)に、バス全車の車内に新環境触媒(クリーンフィックス【抗菌・抗ウイルス】)を散布いたしました。

また、運行で使用したバスは、毎日、次亜塩素酸ナトリウム液で車内の消毒を行っております。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 重点安全施策

安全目標を達成するため、2020年度におきまして、以下の項目を実施し、安全を心掛けました。

① 車両(保有台数 7台)

車両に関しましては、みなさまに対しまして安心してご乗車していただくため、法令に基づき点検整備等を実践いたしました。

タイヤ交換につきましては、冬には積雪・凍結道路を通行するため、毎年12月初旬頃までに、スタッドレスタイヤへ交換しております。また、降雪時や道路凍結時には、チェーン装着運行を積極的に行うとともに、融雪剤を撒き、運送の安全に努めております。

② 施設(給油所)

施設(給油所)に関しましては、毎年1回の漏洩点検を実施しております。前年には漏洩が

- ・開催日：12月18日（金） 年末年始の輸送等に関する安全総点検期間中に実施

（非常口取扱い訓練）

- ・実施日：12月25日（金）実施【7名参加】

（タイヤチェーン取付け訓練）

- ・実施日：12月25日（金）実施【7名】

当日、大雪のため、タイヤチェーン取付けを実践



④ ドライブレコーダー映像を用いた危険予知トレーニング及び情報共有を実施

- ・本年は、危険予知トレーニング教材での教育はおこなっておりませんが、当社、保有バス7台に取付けているドライブレコーダーを活用し、運転士がヒヤリ・ハットと思われる事象については、その都度、休憩詰所内で映像を確認し運転士で情報交換を行っております。

⑤ その他（講習会等）

- ・ 4月13日（月）・14日（火）：経営方針説明会（当社 主催）
10名（従業員全員）参加
- ・ 7月29日（水）：運輸防災マネジメント指針説明会（近畿運輸局 神戸運輸監理部 主催）
1名（統括運行管理者）参加
- ・ 8月 6日（木）：運行管理者一般講習会（独立行政法人 自動車事故対策機構 主催）
2名（運行管理者）参加
- ・ 9月 3日（木）：バス総合安全プラン2020研修会（兵庫県警及び近畿運輸局 神戸運輸監理部 主催） 1名（統括運行管理者）参加
- ・10月 5日（月）・6日（火）：ハラスメント防止セミナー（当社《講師派遣》 主催）
5名（従業員）参加
- ・12月 1日（火）：リスク管理セミナー（国土交通省 大臣官房 運輸安全監理室 主催）
1名（統括運行管理者）参加
- ・ 2月10日（水）：運行管理者一般講習会（独立行政法人 自動車事故対策機構 主催）
2名（運行管理補助者）参加
- ・ 3月 1日（月）・2日（火）：ハラスメント防止セミナー（当社《講師派遣》 主催）
5名（従業員 10月の欠席者）参加

(3) 運行管理者（運行管理補助者含む）による点呼

- ・ アルコールチェッカーを導入し、運転士の健康状態等を出退勤時に確認を実施しています。

(4)安全のための投資と修繕

安全の維持・向上のため、必要な安全関連設備への投資や車両・施設(給油所・バス停)の修繕を行っております。2020年度におきましては、安全関連への設備投資はございません。支出は、修繕費11,569千円(バスの営業収入の約28.3%)となりました。

2021年度も引き続き、輸送の安全確保及び輸送サービスの向上のため、設備投資、点検整備、修理を実施してまいります。

項 目	費用(千円)
■投資	
ノンステップバス(中型)購入等	0
■修繕(保有車両7台)	
【車両関係】	
法定3ヶ月点検及び法定車検整備	5,821
タイヤ交換(スタッドレス・ノーマルタイヤ)	1,588
故障修理	1,925
【施設関係】	
給油所漏えい点検	120
施設修理等	2,115
合 計	11,569

※施設修理等:2021年4月1日のバス停名変更に係る費用を含む。

【バス停名変更】3カ所

(六甲山上バス【山上線】)

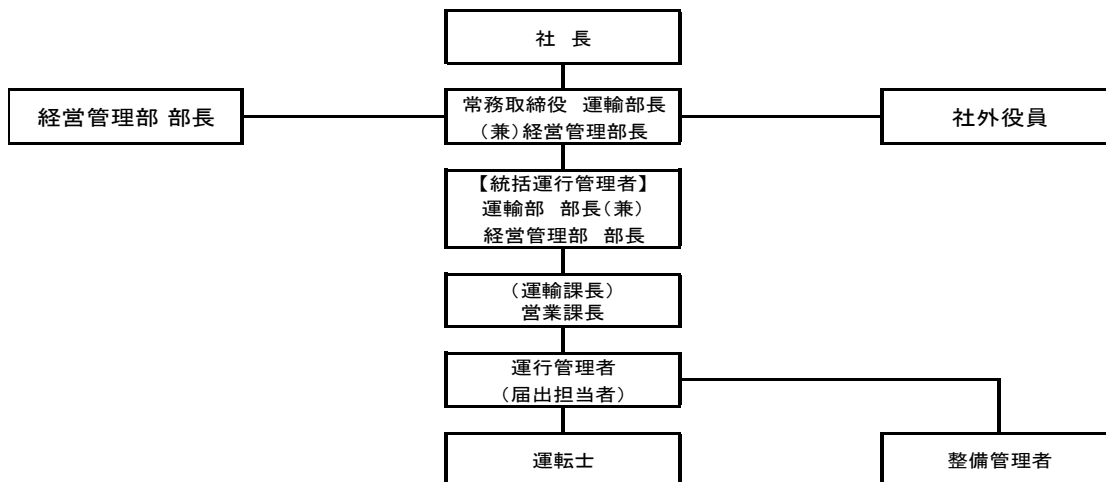
1. オルゴールミュージアム前 →(変更後)ミュージアム前
2. カンツリーハウス →(変更後)アスレチックパーク前

(六甲摩耶スカイシャトルバス【摩耶線】)

3. 六甲山ホテル前 →(変更後)六甲山サイレンスリゾート前

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各人の責務を明確にしています。



※2020年度 安全管理体制(2020年4月1日~2021年3月31日まで)

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
常務取締役 運輸部長 (兼) 経営管理部長	すべての運輸事業及び投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画に関する事項を企画し、統括する。
経営管理部 部長	投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画に関する事項を補佐する。
【統括運行管理者】 運輸部 部長(兼) 経営管理部 部長	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。 (バス事業及び投資計画、予算計画、要員計画その他、必要な計画に関する事項を補佐する。)
運行管理者 (届出担当者)	旅客自動車運送事業運輸規則に基づき、運転士の管理及び運行に関するすべての業務を管理する。
整備管理者	施設・車両に関する整備等の業務を行う。

6. 地元のみなさまとの連携とお願い

「みなさまの声をかたちにしていきます」

より安全で信頼されるバス事業を継続するため、みなさまからお寄せいただいた声を役立てていきたいと思っております。積極的なご意見をいただければ幸いです。

7. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せください。

連絡先
<p>六甲山観光株式会社 六甲山上バス 神戸市灘区高羽字西山8番地の2 電話 078-891-0222 FAX 078-861-4700 E-mail rc-shita@rc.hanshin.co.jp</p>
<p>■ お問い合わせ時間 9:00~20:00</p>